

報道関係者各位

アイディールートコンサルティング株式会社

アイディールートコンサルティング、 2024年のサイバーセキュリティの振り返りと2025年の展望を発表

アイディールートコンサルティング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本 忠雄、以下：IDR）は、サイリーグホールディングス主催のメディア説明会にて、「サイバーセキュリティの現在と未来：2024年の総括と2025年の展望」と題した報告を行いました。

昨今、生成AIの台頭やIoT、DXの加速に伴い、サイバー攻撃の手法もますます多様化しています。日本企業においても、サイバー攻撃に伴うインシデントが相次いで報告されており、企業のセキュリティ対策はより一層重要になっています。2024年および2025年において、サイバーセキュリティ分野で注目すべきトピックは、生成AI、OTセキュリティ、サプライチェーン攻撃、そして海外法規制の動向です。

2024年のサイバーセキュリティの振り返りと2025年の展望に関する主なハイライトは、以下の通りです。

- **AIを用いたサイバー攻撃で高まる人的情報セキュリティ対策の重要性：**
2024年の調査では、昨年続き新たな犯罪用生成AIツールの販売が確認されており、誰でもサイバー攻撃が可能な環境が整いつつあります。また、生成AIを用いることで公用語が英語ではない国に対する英語圏からのビジネスメール詐欺が増え、言語の壁を越えたサイバー攻撃が活性化しています。2025年以降もディープフェイクやビジネスメール詐欺といったソーシャルエンジニアリングの攻撃件数の増加、精度の向上が予想されるため、物理的な情報セキュリティ対策のほか、教育などの人的な情報セキュリティ対策が重要です。
- **製造業に対するサイバー攻撃増加とOTセキュリティに関する投資拡大：**
OT（Operational Technology）は、製造業やビル管理における設備および制御システムの運用技術を指し、主に物理的なプロセス管理がポイントになります。2011年のインダストリー4.0以降、IoTやDXの導入が進みITとの連携が加速する中で、サイ

PRESS RELEASE

バー攻撃のリスクも高まっています。2024年には日本の製造業企業がサイバー攻撃を受け、生産関連システムが停止するインシデントも確認されました。このような背景から、国内製造業の OT/IoT セキュリティにおける上位サービスや MSS

(Managed Security Service) サービスへの投資額も大きく伸びています。2025年以降は OT と AI の統合によるスマート製造の進化やデジタルツイン技術の活用が予想されることから、業務の持続性や安全性を確保するために、OT セキュリティ対策の一層の強化が求められます。

- **サプライチェーン攻撃の増加と自組織内の対策強化：**

近年、サプライチェーン攻撃は IPA の情報セキュリティ 10 大脅威 [組織] の上位にランクインしており、2024 年は第 2 位となり注目を集めています。また、サプライチェーン攻撃の件数は、2022 年と 2023 年を比較して 1.5 倍に増加しており、2024 年から 2025 年にかけてさらに増加することが予想されます。この増加に伴い、2025 年以降は、自組織内での情報管理の徹底や委託先との契約内容の確認、さらに SBOM (ソフトウェア部品表) などを活用した納品物の検証といった対策が重要になります。

- **諸外国におけるサイバーセキュリティ法規制の改訂：**

2024 年現在、世界各国においてサイバーセキュリティの強化を目的に法規制改訂の検討が進んでいます。例えば、米国ではサイバーセキュリティ情報共有法の改訂として、AI を用いた脅威情報検出の枠組みが 2025 年以降に定められる見込みです。また、EU では量子コンピューターにも耐性のある暗号化技術や自動運転等の自立システムに関する基準を設けることを検討しております。新技術の進展に伴い、各国のサイバーセキュリティに関する法規制も時代に即した形で改訂が進んでいることから、今後も諸外国におけるサイバーセキュリティ法規制動向を注視することが重要です。

■ CISO サービス事業部長からのコメント

アイディールルートコンサルティング株式会社 CISO サービス事業部長 吉田 卓史は次のように述べています。「2024 年および 2025 年のサイバーセキュリティ分野における最新の動向を踏まえると、生成 AI、OT セキュリティ、サプライチェーン攻撃に対するセキュリティ対策が重要な課題となっています。特に製造業では、国内企業においてもインシデントが多発しており、多層防御やサプライチェーン攻撃への対策が求められます。新技術の発展とともにサイバー攻撃の手法も進化し続けているため、最新の動向を把握し、既存のセキュリティ対策が自社にとって有効かどうかを定期的に見直すことが重要です。」

PRESS RELEASE

【アイディールートコンサルティングについて】

URL: <https://idealroute.jp/>

アイディールートコンサルティング株式会社は、経営部門への IT 戦略コンサルティングを得意とするメンバーを集結し、デジタルアーツコンサルティング株式会社として 2016 年 4 月 1 日に設立されました。2024 年 3 月より、株式会社チェンジホールディングス（以下、チェンジ HD）におけるサイバーセキュリティ分野のサービス強化を担う子会社として、チェンジ HD グループに参画しました。昨今、企業や官公庁を対象とした外部からのサイバー攻撃や、内部からの機密情報の漏洩が日本国内だけでなく世界的にも深刻な問題として認識されるようになっており、セキュリティ製品の導入支援のニーズも高まっています。これに対応するため、デジタルアーツが情報セキュリティ業界で培った顧客基盤やノウハウを活かしながら、市場のニーズに柔軟かつ迅速に対応しています。また、特に製造・金融・製薬業界の大手企業を対象としたサイバーセキュリティ対策の導入支援に加え、カスタマーエクスペリエンス（CX）、デジタルトランスフォーメーション（DX）、データ活用、デジタルマーケティング支援も行っています。

※ アイディールートコンサルティング、IdealRoute Consulting、当社・当社製品関連の各種ロゴ・アイコンはアイディールートコンサルティング株式会社の商標または登録商標です。

※ その他、記載されている会社名および製品名・サービス名・ロゴマーク等は、各社の商標または登録商標です。

■ 本件に関するお問合せ先

アイディールートコンサルティング株式会社

CISO サービス事業部

TEL：03-6479-0573

E-mail：info@idr-c.com